



# CR経営を支える基本的な取り組み

CR経営を進めるには、信頼される企業であり続けるための強固な基盤が不可欠です。

アクサ ジャパン ホールディングは、コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス、リスク管理の充実・強化に積極的に取り組み、信頼性の向上に努めています。

## → コーポレート・ガバナンスと内部統制の充実

アクサ ジャパン ホールディングは、業務執行の公正性の確保に向け、コーポレート・ガバナンスの充実・強化を図っています。また、内部統制システムを整備し、グループ経営の健全性、透明性の確保に努めています。

### 内部統制システム向上への取り組み

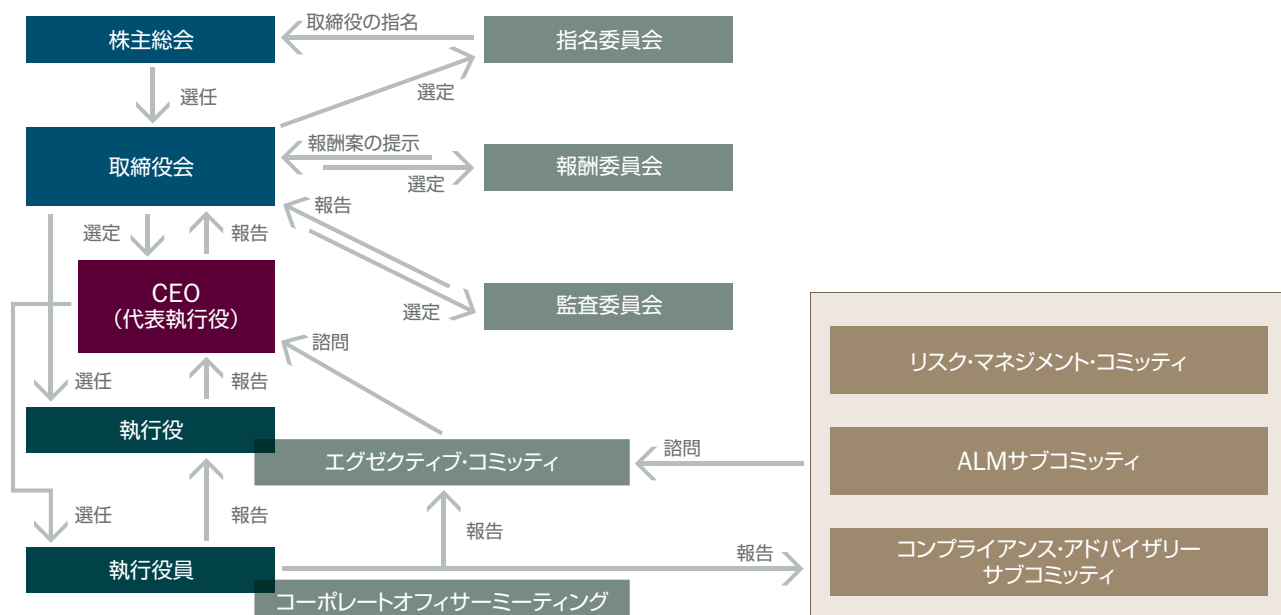
企業価値の継続的な向上のために、コーポレート・ガバナンスの充実・強化を図ることで、経営における透明性の確保と、経営目標の達成に向けた経営監視機能の強化に取り組んでいます。

2006年に「内部統制システム構築の基本方針」を策定し、継続的に業務プロセスの改善やコンプライアンス体制の整備、リスクマネジメントの徹底など、内部統制機能の充実・強化を進めてきました。また、内部監査機能の強化の一環として、2007年に内部監査部門をコンプライアンス部門から分離し、監査専任の役員を統括責任者とする事で独立した組織として牽制機能を強化しました。さらに、2011年1月にアクサ生命行動規範を制定し、役職員への周知徹底を図りました。

### 委員会設置会社のガバナンス

監査機能のAXAグループスタンダードへの準拠と迅速な経営判断の推進を目的として、2010年6月30日に委員会設置会社に移行しました。これにより経営の監督と執行の分離が明確になり、業務執行の権限が代表執行役・執行役に委譲され、迅速な経営の意思決定と業務執行が可能となりました。

また、指名委員会、監査委員会、報酬委員会の3つの法定委員会を設置し、社外取締役・執行役に金融機関の監督経験者、日本の消費者動向に詳しい経営者、海外でAXAグループの生命保険業に携わっている役員を選任し、監視機能の強化を図りました。





## お客さまの声を経営に活かす取り組み

人々の暮らしに安心と安全をもたらし、社会の持続的な発展をサポートするという社会的に重要な役割を果たしていくためには、お客さまに満足いただくことが大前提となります。アクサ ジャパン ホールディングは、お客さまの声を経営に活かし、お客さま満足度を高めるための活動に積極的に取り組んでいます。

### → 情報提供について

アクサ ジャパン ホールディングは、会社やグループ企業に関する情報提供・情報開示を積極的に行い、お客さまをはじめとするあらゆるステークホルダーの皆さまとの信頼関係の構築に努めています。

#### ホームページを利用した情報提供

##### 公式ホームページ

会社概要やニュースリリース、電子公告などを掲載しています。また、グループとしてのアクサジャパンをご理解いただくために、グループ企業各社のホームページとリンクしています。

#### 経営情報に関する情報のご提供

##### ディスクロージャー関連資料

詳細な経営・財務情報を掲載した「アニュアルレポート」を毎年作成し、当社をはじめ、子会社の各営業店舗に備え置いています。CR活動に関する情報も掲載しています。



## 魅力ある職場づくりのための取り組み

アクサ ジャパン ホールディングは、全社員が持てる能力を余すことなく発揮し、個人の成長とビジネスへの貢献を可能にする職場環境の構築に取り組んでいます。

### → Scope (従業員意識調査) の実施

AXAグループは、毎年全グループ規模でScope(スコープ)と呼ばれる従業員意識調査を行っています。Scopeは、社員にとっては会社に対する率直な意見を直接経営陣に伝えることができる機会であり、会社にとっては社員の声を経営に活かし、改善につなげるための貴重な機会です。